

令和3年3月31日（水）

時短要請開始にあたっての知事コメント

新型コロナウイルス感染症について、本日、県内で新たに111名もの陽性者が確認されました。

この1月間、「再発警戒段階」にあるものと捉え、何度もその警戒を呼びかけていたところですが、最近も親戚同士の複数世帯での会食や、ガールズバー、大学生同士の飲み会などの集団感染が確認されています。

先日、やむなく「感染急拡大を封じ込めるための緊急特別対策」を発表させていただき、沖縄本島中南部の飲食店等に対し、営業時間の短縮を要請しました。新年度や新学期を迎え人の動きや接触が活発となりますが、感染対策にはいたるところで注意が必要です。

明日から夜9時まで、酒類の提供は夜8時までとする時短要請がスタートいたします。

期間は4月21日までの3週間です。

この3週間、中南部地域でしっかりと感染拡大を封じ込めるという強い気持ちが必要です。離島やほかの地域に感染が拡大したり、高齢者層や福祉施設に感染が広がったりするような事態は、何としても回避しなくてはなりません。感染拡大の兆候が見られる場合には要請内容の変更や、更なる強い措置を検討せざるを得なくなります。

県としましては、市町村や関係団体と連携して、飲食店等への訪問活動を実施します。市町村には、広報車等を使った広報活動も依頼いたします。

また、松山地域の従業員等を対象に、無料PCR検査を集中的に実施してまいります。県や那覇市の職員が、松山地域で各店舗を訪問して検査に必要なクーポンを配布しています。ご利用ください。

何度も申し上げますが、新型コロナの感染経路や、感染リスクが高まる場面は明らかになっています。ドアノブに触れたり、手すりに触れたりする接触感染、その手で目を触ったり、鼻や口元を触ったりすることによって、感染してしまうこと、それから、近い距離でマスクをせずに、飛沫で感染をしてしまう、あるいは、狭い空間で換気をせずに、マイクロ飛沫感染で、感染をするなどなど、そういう経路はわかっています。ですから、毎日の手指の消毒、石けんによる手洗い、それから、うがい、できれば塩水、少しの塩を入れた、塩水でのうがい、人と人との空間距離をとる、換気によって感染リスクを下げるなどなどを、行っていただくことが大事です。店舗も、その点を理解すれば、従業員のマスク着用の徹底や、透明なパーテーションやビニールでの仕切り、お客さんの座る席の、座席配置、換気の徹底などにより、店内での感染リスクを下げることができますし、その対策を継続すれば、リバウンドも回避することができます。

店舗側も、利用客も、コロナを知って、感染対策を知り、実践することです。店内ではぜひマスクの着用を徹底しましょう。安全・安心な島を実現するために皆様一人ひとりのできる感染対策について、何とぞ、ご協力を宜しくおねがいたします。